

## 平成30年度 きれいな奈良県づくり功労賞 受賞者一覧

本表彰は、「きれいに暮らす奈良県スタイル」行動計画に基づく各主体者の実践活動を促進し、全県的・継続的な県民運動を誘発・普及していくため、行動計画の推進に貢献している団体・事業者、個人に対して、「きれいに暮らす奈良県スタイル」推進協議会会長（奈良県知事）より表彰するものです。

## ◆川のきれい化部門…3団体、1名

**奈良県立王寺工業高等学校** 校長 和田 俊廣

### 受賞理由

生徒会及び各クラブが放課後や部活動終了後、通学途中にある河川や道路、公園を中心に清掃活動や除草活動に積極的に取り組み、地域の美化に貢献されている。



清掃活動（葛下川沿い）

**ボランティアグループ アクアグリーン** 代表 平井 康之

### 受賞理由

大和川、葛下川を中心に、王寺町全域において、清掃活動や草刈り、雑木の伐採に取り組み、王寺町の清掃活動団体であるクリエイト・クリーン・サークル（現在 83 団体登録）の代表的存在として、地域の美化に貢献されている。



清掃活動（葛下川沿い）

**奈良県御所市柳原婦人会** 会長 徳井 良子

### 受賞理由

御所市柳原周辺を流れる住吉川における清掃活動や柳原自治会館周辺等における植栽活動に長年（H元年～）にわたり取り組み、とりわけ花の維持管理については、ほぼ毎日実施するなど、積極的に地域の美化に貢献されている。



植栽（柳原自治会館周辺）

**山崎 元造**

### 受賞理由

川上村の中奥川流域において、清掃活動に長年（H8～）にわたり取り組み、地域の美化に貢献されている。また、同氏の活動を模範に多くの村民が自主的に清掃活動をされるようになっている。



清掃活動（中奥川）

## ◆景観づくり部門・・・4団体、1名

### ECOKA委員会 委員長 山田 勲

#### 受賞理由

生駒市鹿ノ台地区において、違反建築物のパトロールや電柱の張り紙の除却、街路樹・花壇等の維持管理に取り組み、地域の景観づくりに貢献されている。



植栽（鹿ノ台地区の沿道）

### 竜田公園を愛する会 共同代表 樋口 建市・斎藤 文夫

#### 受賞理由

県立竜田公園及びその周辺において、清掃活動や植栽、ナラ枯れ対策等に取り組み、地域の美化に貢献されている。



清掃活動（竜田公園）

### 万葉飛鳥川長寿散歩道の会 代表 畑 修次

#### 受賞理由

橿原市の飛鳥川周辺において、清掃活動や植栽、ベンチの整備・維持管理等に取り組み、地域の美化に貢献されている。



植栽（飛鳥川沿い）

### やまと郡山環境を良くする市民の会 会長 磯 三男

#### 受賞理由

大和郡山市市街地の沿道や河川において、清掃活動や植栽、草刈りに取り組み、また、地元高等学校と協働（清掃活動や木の名前が書かれたプレートを作成）するなど、地域とのつながりを深めながら地域の美化に貢献されている。



植栽（富雄川沿い）

### 松浦 靖彦

#### 受賞理由

大和郡山市レクリエーション協会の会長として、長年（H11～）にわたり同市における清掃活動の先導的役割を担われ、地域の美化に貢献されている。また、奈良市歌姫町の竹林において、竹の伐採や通路の整備とともに、伐採した竹を活用した活動を通じ、子どもたちの環境教育にも取り組み、地域とのつながりを深めながら景観づくりに貢献されている。



竹林の整備（奈良市）

## ◆循環型の生活スタイル部門・・・2団体

**特定非営利活動法人 関西ワンディッシュエイド協会** 理事長 樽井雅美

### 受賞理由

不要となった陶磁器・ガラス製食器を回収し、もったいない食器市にて無料で必要とする人に持ち帰ってもらう活動に取り組まれている。また、利用不可能なものは、菓子容器等にリサイクルし、洋菓子店と協働しながら、使用後の菓子容器代を返金するデポジットの仕組みを推進され、陶磁器・ガラス製食器の3Rの推進に貢献されている。



もったいない食器市

**JAならけん女性部** 部長 西岡 明美

### 受賞理由

JA部員だけでなく地域住民にも協力してもらいながら、使用済み天ぷら油を拠点回収（6地区37拠点）し、バイオディーゼル燃料にリサイクルする活動に取り組まれ、ごみの減量化、地球温暖化防止に貢献されている。



てんぷら油回収ボックス

※敬称略